議案第 43 号

日出町税条例の一部改正について

日出町税条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 6 年 9 月 13 日 提 出

日出町長 安 部 徹 也

日出町税条例の一部を改正する条例

日出町税条例（昭和 29 年日出町条例第 18 号）の一部を次のように改正する。

第 34 条の 7 第 1 項中「若しくは金銭」を削り、同項第 3 号を次のように改める。

- (3) 所得税法第 78 条第 2 項第 4 号に規定する公益信託（大分県知事又は大分県教育委員会の所管に属するものに限る。）の信託財産とするために支出した当該公益信託に係る信託事務に関連する寄付金のうち、町長が指定したもの

第 34 条の 7 第 1 項第 5 号中「又は金銭」を削る。

第 56 条中「第 64 条第 4 項」を「第 152 条第 5 項」に改める。

第 82 条第 1 号エ中「自転車」の次に「(以下「特定小型原動機付自転車」という。)」を加える。

第 90 条第 1 項第 1 号中「精神障害者」を「精神障害者で自ら運転をしないもの」に、「で、当該身体障害者」を「で、当該身体障害者等」に改め、同条第

2 項中「身体障害者又は」を「身体障害者等又は」に改め、同条同項に次のただし書を加える。

ただし、特定小型原動機付自転車に対して課する種別割の減免を受けようとする場合には、運転免許証を提示し、及び申請書に第 5 号に掲げる事項を記載することを要しない。

附則第 4 条の 2 を削る。

附 則

この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 4 条の 7 第 1 項の改正規定及び附則第 4 条の 2 を削る改正規定は、公益信託に関する法律（令和 6 年法律第 3 0 号）の施行の日の属する年の翌年の 1 月 1 日から施行する。

理 由

地方税法等の改正に伴い、条例を整備したいので提出する。